

「静岡県立高等学校における国際バカロレア教育導入基本計画」の概要

計画概要

◆ 目的

本県が育成する「有徳の人」が、グローバル化の進展に伴い真に国際社会で活躍できる人材となるよう、探究的学習を特色とし、国際的通用性をもつ国際バカロレア教育を用いた学びの場を県民に提供し、グローバル人材を育成する。

◆ コンセプト

- ・ 少人数（10人程度）の双方向・協働型授業による探究的学習を実践
- ・ 海外大学進学をはじめ、多様な進路希望に対応する履修形態や充実した進路支援
- ・ 県立高校全体のグローバル教育及び先進的な探究学習の核となる拠点校を目指す

◆ 設置形態

- プログラム：デュアル・ランゲージ・ディプロマ・プログラム(DLDP)
- 導入校：静岡県立高等学校への導入
- 履修形態：選択科目の履修（個々のニーズに応じてフルDPと一部科目履修とを選択可能）
- 規模：20人程度（うちフルDP10人、選択10人）※英語は40人程度（フルDP10人、選択30人）

波及効果の期待

IB教育導入を目指す

令和8年度

基本計画に基づき導入校決定後、IB機構への申請、教員の養成・採用や配置、施設・設備の整備を進める

経緯

国際バカロレア教育は本県におけるグローバル人材育成の有効な方策であると捉えられることから、県立高等学校への導入実現に向けて、基本計画を策定する。

◆ ディプロマ・プログラム(DP)の研究

- 本県の教育と国際バカロレア教育の理念の共通性
- 公立高校への国際バカロレア教育の導入意義
- 国際的な教育に対する県民ニーズ

ふじのくに魅力ある学校づくり推進計画

平成29年度

静岡県教育振興基本計画

ふじのくに「有徳の人」づくり大綱

令和3年度

国際バカロレア(IB)教育の概要

- ・ 課題論文、批判的思考の探究等の特色的なカリキュラム
- ・ 双方向・協働型授業
- ・ グローバル化に対応した素養・能力を育成
- ・ DPのスコア(フルDP)を活用した国内外への進路の多様化

IBの学習者像

「探究する人」「知識のある人」「考える人」「コミュニケーションができる人」「信念を持つ人」「心を開く人」「思いやりのある人」「挑戦する人」「バランスの取れた人」「振り返りが出来る人」

※国はIB認定校等を令和4年度までに200校以上にすることを目標としている
(2020年7月閣議決定)